

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択必修	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	------	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	介護の基本Ⅱa	担当者名	戸来 睦雄
授業の概要	介護福祉士を取り巻く状況の理解と、福祉や介護の専門家として身につけておかなければならない倫理について、理念と実践の両面から学ぶ。介護福祉を必要とする人の生活を支える仕組みを学ぶ。				
科目の到達目標	①介護を必要とする人の生活の個別性に対応するために、生活の多様性や社会との関わりを理解する。 ②介護サービスや地域連携など、フォーマル、インフォーマル支援と、そこに関わる専門職について学ぶ。				
DPの観点	⑥専門知識・技能(40%) ⑦思考力(20%) ⑧実践力(10%) ⑨主体性(20%) ⑩問題解決力(10%)				
授業時間外学修(予習・復習)	授業時間30時間を除く、60時間の授業時間外学習が必要。単元ごとに小テストを実施するので、十分に復習をしておくこと。				
フィードバックの方法	コミュニケーションカードに疑問等を記入してもらい、授業終わりまたは次の授業で詳しくフィードバックする。				
単位認定の要件	15回の授業終了後に行う期末試験の成績と、授業中の学習意欲を単位の認定要件とする。				
評価の方法・割合(%)	期末試験(60%)、小テスト(20%)、提出物等(20%)				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 30分以上の遅刻は欠席とする。遅刻3回で欠席1回とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			授業の概要、生活の理解	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
2			介護福祉を必要とする高齢者の暮らし	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
3			介護福祉を必要とする障害者の暮らし	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
4			生活のしずらさの理解と支援	⑥⑦⑨⑩	コミュニケーションカード
5			生活のしずらさについて事例をもとに考える(演習)	⑥⑦⑧⑨⑩	コミュニケーションカード
6			利用者の生活を支える仕組み	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
7			フォーマルな支援(介護保険制度によるサービス)	⑥⑦⑧⑨	コミュニケーションカード
8			フォーマルな支援(介護保険制度によるサービス)	⑥⑦⑧⑨	コミュニケーションカード
9			サービス概要について(発表資料作成)①	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
10			サービス概要について(発表資料作成)②	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
11			サービスの概要について調べた内容を発表する(発表)	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
12			フォーマルな支援(障害福祉によるサービス)	⑥⑦⑧⑨	コミュニケーションカード
13			フォーマルな支援(障害福祉によるサービス)	⑥⑦⑧⑨	コミュニケーションカード
14			インフォーマルな支援、地域連携について	⑥⑦⑧⑨⑩	コミュニケーションカード
15			これまで学習した内容を整理する(国家試験対策を含む)	⑥⑦⑧⑨⑩	コミュニケーションカード
期末試験			これまで学習した内容の振り返りを行う		

使用テキスト	『最新・介護福祉士養成講座』第4巻「介護の基本Ⅱ 第2版」中央法規出版 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	介護保険制度の概要(厚生労働省) <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/gaiyo/index.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/gaiyo/index.html</a>
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--